



未来創造 Next One !

校長 中山 英三

今年度の合言葉に「未来創造 Next One!」なる言葉が含まれています。私たちはこの言葉に、夢や目標をもって未来を見つめ、常によりよいものを求める生き方を！という願いを込めています。



9/3 アスリート講演会

陸上競技三段跳選手として、リオデジャネイロ・オリンピックに出場した長谷川大悟選手を講師にお招きし、講演を聴き、さらには簡単な運動を楽しみました。

長谷川選手のお話は示唆に富んでおり、中学生が直面する「進路選択」ともおおいに関わっていました。「まわりと比べるのではなく、自分のやりたいこと、興味のあること、続けてみたいことを考えてみて…」と穏やかに優しく語り

かける長谷川選手。生徒たちが自身の生き方、未来、夢、目標について考える機会となりました。

9/14 陶子連「追跡ハイク」ボランティア

陶子連主催の「追跡ハイク」に、陶小出身の生徒たちがボランティアとして参加しました。すっかり頼られる存在の生徒たち。小学校の「後輩」のためにと働きました。それは、これまで、そして今も地域からいただいている“優しさ”を、地域の小学生に向けささやかながらも返そうとする、そんな様相でした。地域の中で地域の一員として地域の方々とともに活動し、地域の未来を創造する…ボランティアには、いつも、生徒たちのそんな志（こころざし）が垣間見られます。



10/1 体育祭

今年度の体育祭は、いわゆる「例年通り」を排し、徹底的に見直しを図りました。学校全体で**Next One!**（これまで以上）を求めたのです。結果、プログラムには新種目が並び、学年を超えた生徒同士のつながりをより強固にする、そんな事前取組が展開できました。当日は競技に係活動に仲間の応援にと、生徒たちは大奮闘！ 参観者からは次のような感想をいただいております。

- すべての競技を通じて、一生懸命さ、仲間を思いやる姿が印象的でした。瑞浪南中の生徒を誇らしく思いました。この伝統が続くことを祈念します。
- 入場から退場まできびきびと、それでいて楽しく競技が行われていて、見ていてとても気持ちのよい体育祭だと感じました。見ている方も一緒に競技をしているような感覚になり、とても楽しかったです。
- 全体を通して、生徒の皆さん一人一人が自分の役割を自覚して、存分に力を発揮できた体育祭。一生懸命取り組む皆さんの姿から、「中学生は美しいなあ」と実感しました。

生徒たちの活躍のまぶしい、素敵な体育祭となりました。



そして、前期から後期へ

	前 期	後 期
会 長	塚本 星七	渡辺 蒼大
副会長	重永吏華子	小川 獅童
副会長	勝股 遼	水野 莉子
書 記	渡邊 花菜	長谷川友里

前期生徒会の働きは見事でした。挨拶運動やボランティアに関わる働きかけ、生徒集会や生徒会レクや重点活動の展開、そして生徒会新聞などなど…誠心誠意 **Next One!** を目指し、日々 地道で真摯な活動を続けてくれました。その姿は、全校のリーダーとしての説得力に満ちていました。また、委員会の動きも活発でした。すべての委員会が独自の活動を創造・企画・運営し、学校に並々ならぬ活

力を与えてくれました。生徒会を中心に生徒たちが生き生きと活動し学校を自治できた、そんな前期だったと言えます。

さあ、そして後期に突入です！学校全体、まずは“前期以上”に挑戦ですね。引き続き『 **未来創造 Next One!** 』を目指します！

【 4期の主な予定 10/14～12/26 】

10月	11月
14 (火) 後期始業式 16 (木) 歯科健診 18 (土) 中体連駅伝競走東濃地区大会 20 (月)～24 (金) 3年三者懇談会 22 (水) 生徒総会 23 (木)～24 (金) 2年職場体験学習 25 (土)～11/6 (木) 中間テスト事前取組 27 (月) 3年実力テスト	7 (金) 後期中間テスト 10 (月)～12/1 (月) 合唱祭事前取組 13 (木) 2年歯科講話 18 (火) 午後 オープンスクール 20 (木) 市研究会 (給食後下校) 25 (火) 1, 2年食育講話 29 (土) 午前 PTA 資源回収 30 (日) 資源回収予備日
12月	1月以降
2 (火) 合唱祭 保護者受付 12:40～ 3 (水)～8 (月) 三者懇談会 ※粘土作品持ち帰り 18 (木) 3年薬物乱用防止教室 25 (木) 大掃除・ワックスがけ 26 (金) 冬休み前集会 (給食あり 13:20 下校) 27～1/7 冬季休業日	1/8 冬休み明け集会 (給食なし 11:20 下校) 1/16 3年授業参観・学年懇談会 2/20 1, 2年授業参観・学年懇談会

※12月の三者懇談の際に、粘土作品を持ち帰ります。作品が入る袋などをご用意ください。

【御礼】愛校作業をありがとうございました。

敷地の広い本校ですが、保護者の皆様のおかげで校地がすっかりきれいになりました。一緒に作業を進めた生徒たちの働きぶりにも感心しました。相変わらず気持ちよく働いてくれて、頼りになる存在です。

